こびとのおうちえんLetter

令和4(2022)年9月5日発行　第137号

9月号

海で川でたくさん遊んだ夏。空気は、ひんやり。もういつのまにか秋だ。川プールもそろそろおしまいかな、と思うけど、まだ、こどもたちは、はだかんぼ。イチジクがたわわ、くりもすごいなってる。たんぼのイネも元気。小豆のきいろい花がかわいい。泳いでとびこんで水に思い切り育ててもらった夏をすぎて、ひとかわむけた体や心を今度は、体をうごかすこと、走ったり、歩いたり、のぼったりして、きたえ、満たす日々になる。秋をたっぷり感じて過ごそう！自分のきもちもしっかり感じてね。

8月はこんなことしました

- 空積の海でおよぐ
- マラソン
- リレー
- 川プール
- セミのぬけがらネックレス作り
- オクラスタンプ
- おからドーナツづくり
- カレー作り
- 旗を作る
- ブルーベリー採り
- かき氷屋さん
- 黒岩峡であそぶ
- フェルトのお人形作り
- くりひろい
- サッカー
- 丸山海浜パークで遊ぶ
- いちじくとり
- 錦川でラフティング
- ヤマゴボウの実でジュース作り、おえかき
- あずき畑の看板作り
- クッキー作り
- 鼓ヶ浦であそぶ
- セミ、トンボ、クワガタとり etc...

9月のスタッフプラン

- おやつ作り

8日(木)おべんとうの日

馬島へ行こう！

※おべんとう、水着、かかとつきサンダル、きがえ、のみ物の準備をお願いします。
※渡船料160円をもたせて下さい。

＿＿＿＿＿＿の様子をおしらせします。

＝キッチンスタッフより＝

朝晩だいぶ涼しくなりましたね。
皆さんは、どんな夏を過ごされましたか??
私の今年の夏は、コロナでなかなか帰ってこられなかった弟家族がアメリカから3年振りに帰ってくることが出来て、兄弟も久しぶりに全員が揃って両親の金婚式をお祝いすることが出来ました。この3年、弟家族とはオンラインで顔を合わせることはありましたが、実際に会ってみんなで過ごせた時間は、私にとっても、子どもたちにもスペシャルな良いひと時でした。

そしてもうひとつ、今年は久しぶりに卒園生と出会える機会があり、みんなの成長が見られてとても嬉しかったです。

おうちえんの子どもたちも4月からとくべると、ぐんとまた成長しているように感じます。

先日、たきとが空箱でピタゴラ装置を作っていた時のこと、最初はビー玉が転がらなくて、「どうやったら転がるかなー…」と通り道の角度を自分で一生懸命考えながら完成させていました。そして、お昼ごはんの時には、「朝は工作だったから、お昼からは動こう！」と言って、大人が促さなくても、しっかり自分で考えて動くことが出来るのですね。

私は関わる日が少ないですが、そんなひとコマが見られて嬉しかったです。

子どもたちの笑顔に元気をもらい、またスタッフやお母さん方にもいつも支えてもらって感謝の日々です。

みんなと過ごせる時を大切に、今を積み重ねていきたいです。

浴　洋子

よっこのちょこっとおうちえん日誌 ～日々のあれこれ～

8月のおわりの日、あっきーが「今から1人でうどん屋に行く」と話していた。
私は1人で外食するのが苦手だ。
注文のシステムとか、流れとか、そういうのに全然ついていけないし、それに対しての好奇心も薄い。そもそも1人でいるのには長年慣れているけど、1人での外食には喜びを見い出せない。
でも、一番は、流れにのれなくて他の人に迷惑かけたり、笑われそうと不安。つまり人の目が気になるな。や、1人がはずかしいのや。失敗がこわいな。や、わからないことを気軽に聞けない。だ。いろんな私が見えてくる。
そして、はっ!!とする。昼間のひろのぶを思い出す。同じじゃないか!!
みんなでキッチンの日、外での昼食。今日はいつもと、ごはんやカレーを受けとったりする場所や流れのパターンがちがう。ちょっと困ってるようだった。自信なさそうにこっちを見てる。だからひろのぶに「ひろー、わかんないとき、きいてね。」って声をかけた。おどおどしなくても大丈夫、と伝えたかった。そして、今、私こそ、おどおどして聞けっこない。そこへむかうのにはかなりのエネルギーがいる。と感じている。
あ～ごめん。ひろのぶにあやまりたくなった。あっおさんは、今度から、もっと優しくなれるね、と言った。うん、たしかに!
そしてそのあとなんとなく挑戦(大げさ!)してみるか、という気持ちになり、あっきーと夕食を食べに出かけた。不安を解消した上で行こうとしたり、でも、そんなんいろいろ予習する前にチャレンジすればいい、とか、ま、いろんな気持ちが出てきて、そしてやってみたら、なんてことはないのだった。これって私がよくこどもたちにも言ってることでよな。
何気なくかけている言葉や態度をふりかえる。
私は次の日、モーニングミーティングの場で前述した事柄、わいてきた気持ちをこどもたちに伝えたのだった。そして、わからないことは聞いてね。ってよっこが言うけど、「聞けないときあるよね。」「言いにくいときあるよね。」「きくのがこわいって思うこともあったり、不安でどうしようっておもうこと、ドキドキすることあるよね。って。他のみんなの心の中にもあることだと思ったし、ひろのぶだけじゃなく、みんなにごめんね。ってお伝えたんだって伝えた。
そして、そんなみんなのことも今はよくわかる。よっこも人に聞くのこわいんだ。と言った。
私は、その上で、もっとみんなが聞きやすい私になろうと思うよ。と言った。よく失敗するけどさって。ひろのぶの顔は最初はくもっていたんだけど、晴やかになった。すると、かいとがうつむいて涙しはじめた。どうしたの？ときくと、「言うのがこわかった。」と言った。何かはわからないけど、そういうときがあって、その気もちを思い出したのだ。伝えてくれてありがとう。人と人はちがうから相手のこと全ては、本当にはわからない。でもだから、こうして届けあうことを私は大事にしたい。
ひろのぶとさんぽしながら、さっきのよっこの話どうだった？ときいた。
ひろのぶが、「んー、おもしろかったよ。」と言った。
(9/1)

アオスジアゲハがすごい高いところにたくさんいて、わちゃわちゃとんでいた。5～6匹。「なにしてるんかね。」と言うと、かのん「あれは、おまつりやね。」
(8/1)

川プールによっこがとびこんだあと水から出てきた私の顔をみて、ひろのぶ「ねえ、あれみたいになってるよ。あのーかめんライダーみたいなあたま。」
ど、どうなってるん？私?!!
(8/3)

かのんが「クッキーをつくりたい」と言ったので、一緒にクッキー作り。
手ぎわよくやっている。
たき火でやるクッキーは、大変だけど、私は、ここでは、それがいいかなと思っていて、工夫しながら、ちょっと苦労しながら、でも熱中できる時間は楽しいなあと思う。2人の時間ゆっくり味わった。すすだらけの素朴な味のクッキーができた。
(8/9)

ほうはに手にお店をつくる。1人でつくる。そして、おりょうりしてる。うたがまじって、ピクニックとかしてる。少しして「ピンポーン」と、私とみちりのとこにやってきて「大会がありますけど、いきますか?」なんの大会ですか？ときいたら、「花火大会です。」そして、花火大会会場にみちりはカレーを2人分はこんで「よっこ、ここにすわってみよう」すると、ほうが「あ、あがったよ。ハート型の！」「赤いのー」「きんいろのー！」わたしたちは青空を見上げながら、たしかに花火を眺めていた。カレーたべながら。(8/1)

マラソンをぎんつきビーバーが、ももちゃんと走る。ぎんつきが、「うわ、ビーバーすげえ。」とビーバーの走りを見て認めてるかんじがいいなあ　ともももちゃん。(8/3)

9月のペアレンツグループ

15日(木) 13:00～15:00
場所　もみじの家
内容　あっおさんTIME

☺ 参加の方は事前にご連絡下さい。当日でもOKです。